

★掲載の情報は市のホームページ(アドレスは表紙参照)でもご覧になれます ★申し込みはがき「基本事項」の記入方法は11ページを参照 ★時間は24時間表記

池に入ってワクワク生き物探し

8月1日(土)～31日(月)(火曜日は休園)の9～16時30分(受付は16時まで)、響灘ビオトープ(若松区響町一丁目、☎751・2023)で。対未就学児は保護者の参加が必要。料15歳以上(中学生は除く)は入園料が必要。雨天中止。濡れてもよい靴や着替え、タオルが必要。



ほたる館ポスター原画展「ホタルと水辺の生き物たち」

8月1日(土)～10月31日(土)(9月22日以外の火曜日と9月23日は除く)の9～17時、ほたる館(小倉北区熊谷二丁目、☎561・0800)で。

夏のこども体験教室

①風車を見に行こう! 8月1～31日(日曜日、祝日は除く)の10～11時と13～14時と14～15時。対小学3年～中学生と保護者。定各10組。

②アニマルチャエづくり 牛乳パックで子どもが座れるイスを作ります。8月1日(土)・8日(土)の13時30分～15時30分。対小学生以下は保護者同伴。定各日10組。料700円。

③ていたんorブラックていたん貯金箱づくり 牛乳パックで貯金箱を作ります。8月7日(金)・15日(土)の13時30分～15時30分。対小学生以下は保護者同伴。定各日5組。



共通エコタウンセンター(若松区向洋町)で。③はオンラインによる参加も可(詳しくは問を)。申7月25日までに同施設☎752・2881へ。ネットも可。

水環境館の催し

生き物トーク スタッフが観察窓の前で生き物について説明します。8月2日(日)13～14時。

企画展「紫川生き物大発見!」 紫川の生き物についての調査発表とパネル展示。8月3日(月)～9日(日)(8月4日は除く)の10～19時。



共通問水環境館(小倉北区船場町、☎551・3011)へ。

写真で見る、北九州市の戦争遺跡シリーズ

写真パネル約150点。8月8日(土)～16日(日)の10時(8日は12時)～18時、旧百三十銀行ギャラリー(八幡東区西本町一丁目、☎661・9130)で。

「バラとミックスハーブのナチュラル石けん」作り

8月21日(金)10時30分～12時、平尾台自然の郷(小倉南区平尾台一丁目)で。定先着15人。料1600円。申7月17日から同施設☎452・2715へ。

夏の親子竹細工教室

竹箨と竹トンボを作ります。8月23日(日)、夜宮青少年センターで。▶午前の部=9時30分～12時30分 ▶午後の部=13時30分～16時30分。共通対小学生と保護者。定各部10人。料1人100円。タオルとエプロンなどが必要。申はがき(1家族だけ)に基本事項を書いて8月7日までに同施設(〒804-0042戸畑区夜宮一丁目2-1、☎871・3465)へ。

夏の親子木工教室

金づちとくぎを使い、木工作品を作ります。8月23日(日)10～12時、レディスもじ(門司区下馬寄)で。対小学生と保護者(1組子ども1人、保護者1人まで)。定先着10組。料1組1200円。託児(有料)は問を。申7月17日から同施設☎371・4649へ。

施設の催し

到津の森公園

☎651・1895

〒803-0845小倉北区上到津四丁目1-8 開9～17時(7月23日～8月30日の毎週土・日曜日、祝日と8月13日(木)・14日(金)は21時まで) 休火曜日(祝・休日のときは開園し翌日が休園)

①それぞれの1日展「どうぶつたちは何してる?」 動物の生態の違いを紹介。7月22日(水)～8月31日(月)。

②ITOZU YORU ZOO 夜の動物園 いずれも7月23日～8月30日の毎週土・日曜日、祝日と8月13日(木)・14日(金)。

③デコパージュでエコバッグを作ろう! 帆布バッグを飾りつけます。7月25日(土)10～16時。定先着50人。料1個500円。



④到津Zoo工教室「ミニチュアガーデン」 ブリキのバケツに木の実や花を飾って小さな庭を作ります。8月1日(土)10～16時。定先着50人。料1個500円。

共通料入園料が必要。申③④は必要。電話で7月17日から同施設へ。

子どもの館

☎642・5555

〒806-0021八幡西区黒崎三丁目15-3、コムシティ7階 開10～19時 休7月15日、8月5日・19日

①食事チェック! SATシステム(フードサンプルから1食分を選ぶと瞬時に栄養計算ができるシステム)を使って食育について学びます。7月19日(日)13～15時。



②わくわく科学あそび 身近な物を使って科学を学びます。8月8日(土)13～14時。

③栄養相談会 8月20日(木)13～16時。対子育て中の人。料コーナー入場料が必要。

子どもの館では新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用は事前予約制としています。詳細は問を。子どもの館ホームページでもご覧になれます。

薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」



▲ダメ。ゼッタイ。君
出典:公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター

近年、覚醒剤や大麻などの薬物乱用が社会問題になっています。

薬物には強い依存性と心身への悪影響があり、死に至ることもあります。「一度くらいなら大丈夫」という安易な気持ちで使ってはけません。自分自身を守るためにも、絶対に手を出さないでください。

●薬物には、いろいろな種類があります。まずはその特徴を知っておくことが大切です。

脳を興奮させるもの

覚醒剤……白色の粉末や無色透明の結晶。

コカイン……白色の粉末や無色透明の結晶。効き目が強い。

MDMA……カラフルな錠剤やカプセルで密売されている。不安な気持ちや不眠になることもある。

脳を麻痺させるもの

向精神薬……医者の指示なく使用することはできない。自分の判断で使用するのはとても危険。

シンナー……ペンキなどを薄めるために使うもの。蒸気を吸い込むとお酒に酔ったような状態になる。

幻覚作用があるもの

大麻……大麻草を乾燥させたもの。乱用すると記憶や感覚、心に異常がおきる。

LSD……水に溶かしたものをしみこませた紙や錠剤、カプセルなどがある。幻覚、幻聴がおきる。

その他

危険ドラッグ……お香やアロマオイルなど、危険な薬物でないように見せかけて販売されている。

周りの人から「一度くらいなら平気」「いつでもやめられる」などと誘われても、絶対に手を出してはいけません。迷わずにハッキリ・キッパリ断る。絶対にやらないという勇気を持ちましょう。

問 保健福祉局地域医療課 ☎582・2678